

# ドラえもん



# パニック エアホック



単1形(LR20)アルカリ電池2本使用(別売)

電池寿命: 本体連続使用 約10時間

©Fujiko-Pro, Shogakukan, TV-Asahi, Shin-ei, and ADK

## とりあわせつめいしょ 取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書を必ずお読みください。読み終わった後は、大切に保管してください。(保護者の方とお読みください。)

対象年齢5才以上

※製品と写真・イラストは一部異なる場合があります。

### 警告(けいこく)

保護者の方へ、必ずお読みください。

- 小さい部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。



くちにいれない

### 注意(ちゅうい)

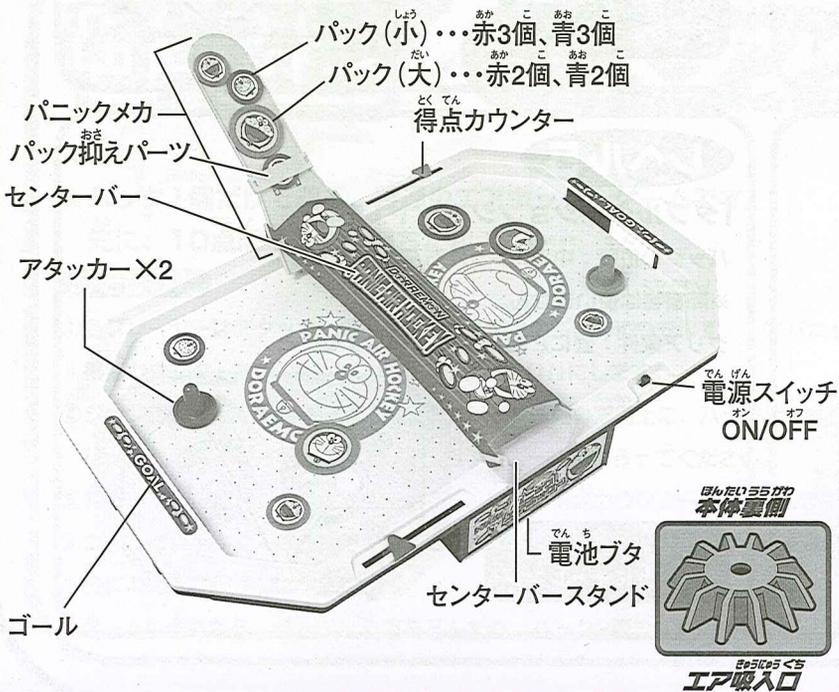
- 先端がとがっている箇所がありますので、注意してください。
  - 透明袋は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。
  - 透明袋を頭から被ったり顔を覆ったりしないでください。
  - シールを貼ったあとのクズは捨ててください。
  - 本体盤面のすき間には指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。
  - 本体裏側のエア吸入口に、指や髪の毛や衣類などが入らないように注意してください。
  - ゲーム中は盤面に顔を近づけないでください。バックが思わぬ方向に飛び、ケガをする恐れがあります。
  - 踏みつけたり、たたいたり、落とすなど乱暴な取り扱いはいしないでください。
  - 遊んだ後は、床などに放置せず、3才未満のお子様の手が届かないところに保管してください。
- 《電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。》
- 充電式(ニカドなど)電池は、絶対に使用しないでください。
  - 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
  - 電池は、必ず-(マイナス)側を先に入れ、+(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
  - 遊んだ後は、必ずスイッチを切り、電池をはずしてください。
  - ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
  - 万一、電池から漏れた液が目に入ったときは大量の水で洗い、医師に相談してください。ひみや服に付いたときは水で洗ってください。
  - 廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。

### 使用上の注意

- 破損、故障、変形の原因になりますので、本体盤面、得点カウンター、パニックメカなどには無理な力を加えないでください。
  - 製品の機能上、シュートされたバックの勢いが弱い場合は、ゴール直前でバックが止まる場合があります。
  - 本体を落とすなどの強い衝撃を与えたり、本体盤面などに無理な力を加えないでください。
  - 傾斜のない平らな場所に置いて遊んでください。傾斜があると、低い方へバックが流れてしまう場合があります。
  - 分解、改造は行わないでください。
  - 付属のアタッカー、バック以外は絶対に使用しないでください。
  - 本体盤面上の印刷は、アタッカーの操作によりはがれる場合がありますので、アタッカーを平らに操作してください。
- また、爪や鋭利なもので印刷をはがさないように注意してください。バックがスムーズに動かなくなる恐れがあります。
- 本体盤面上に物を置いたり、傷つけたり、強く押しついたりしないでください。バックがスムーズに動かなくなる恐れがあります。
  - バックも同様に傷つけたりしないでください。
  - 本体盤面のエア吹き出し口や本体裏側のエア吸入口をふさいだり、物を入れないでください。故障の原因になります。また、ゴミなどが入るとエアの吹き出しが悪くなる場合がありますので、絨毯の上などホコリが多い所では使用しないでください。
  - 高温、多湿の場所や直射日光が当たる場所での使用や保管は行わないでください。
  - 持ち運びするときは、必ず本体の底面を持ってください。
  - 製品の機能上、電池容量が低下した電池を使用したり、使用中に電池容量が低下してくると動きが悪くなるなど正常に機能しない場合があります。その場合は全ての電池を新しい電池(単1アルカリ電池2本)と交換してください。

## セット内容と各部名称

※取扱説明書(本紙)、シールシート付属



### —お客様へ—

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。弊社では、より良い製品をお届けするために、常に研究・改良をおこなっております。そのため、生産ロットにより多少仕様異なる製品がございますが、ご了承ください。品質には万全を期しておりますが、万一お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

〒300-4193  
茨城県土浦市藤沢3647-5  
(株)エポック社 お客様サービスセンター  
TEL.029-862-5789

(電話番号は間違いないよう、よく確かめてからおかけ下さい。)  
[電話受付時間]月～金曜日(祝日および弊社特休日を除く)  
10時～12時、13時～17時

発売元

EPOCH 株式会社 **エポック社**  
東京都台東区駒形2-2-2

©2014 EPOCH CO., LTD.

MADE IN CHINA

# ゲーム1

## パニックエアホッケー

にんずう ふたり  
プレイ人数2人

★ゲーム中にバックが追加・放出される

新感覚のエアホッケーゲーム！

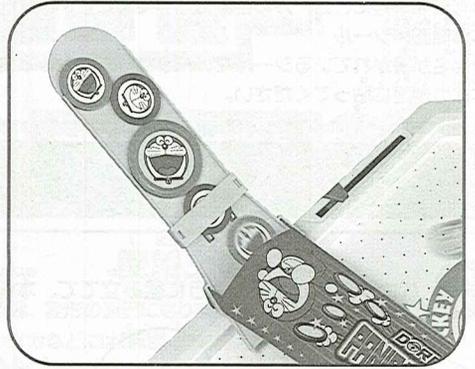
バックを多く相手のゴールに入れて、点数を多く取った人が勝ちだよ。

### あそびかた

- ①各プレイヤーはアタッカーの色を決め、その色のゴールにつきます。
- ②パニックメカに、バックをセットしてください。(右図参照)  
セットできるバックの枚数は、次の通りです。
  - バック(小)のみ・・・5個まで。
  - バック(大)のみ・・・3個まで。※バック(小)と、バック(大)を組み合わせでセットすることもできます。  
※バックは重ねてセットしないでください。
- ③得点カウンターを0に合わせ、電源スイッチをONにします。(モーターの作動音がして、盤面の穴から空気が出ます)
- ④ジャンケンなどで先攻を決め、先攻のプレイヤー側の盤面上に、バック(大)を1個置き、ゲームスタート！  
バックをアタッカーでシュートして、相手のゴールをねらってください。
- ⑤相手のゴールにバックが入れば得点です。自分の得点カウンターを1点進めます。
- ⑥ゴールにバックを入られた人は、そのバックを盤面上に戻して、ゲームを再開します。
- ⑦途中でパニックメカが作動して盤面上に複数のバックが有るときは、盤面上の全てのバックが無くなるまでバックをシュートし続けてください。  
※パニックメカにバックが残っていても、盤面にバックが無くなったら、得点カウンターを動かします。
- ⑧盤面上にバックが無くなったら、相手のゴールに入っているバックの枚数を数えて、その数だけ得点カウンターの点数を進めます。
- ⑨先に、10点になった人が勝ちです。10点未満のときは、ゲームを続行します。パニックメカにバックを補充し、バック(大)1個を盤面上に置いて、点数が少ない人がシュートしてゲームを再開します。※同点のときは、ジャンケンなどでシュートする人を決めます。
- ⑩お互いに10点以上のときは、その点数が多い人が勝ちです。同点のときは、引き分けです。0点からやり直してください。

### ■パニックメカの注意■

- パニックメカの下部にバックが当たっても、バックが放出されないときは、パニックメカの取り付けが緩んでいるので、本体にパニックメカをしっかりと押し込んでください。※この後、パニックメカの下部にバック(大)を押し当てて、パニックメカが作動するか確認してください。
- パニックメカからバックが放出される数は、パニックメカのスイッチにバックが当たった時の強さなどによって変わります。このため、1～2個しかバックが放出されないときもあります。



# ゲーム2

## スタンダードホッケー

にんずう ふたり  
プレイ人数2人

★バック1個だけで遊ぶ、普通のエアホッケーゲームです。

先に、10点取った人が勝ちだよ。

### あそびかた

- ①各プレイヤーはアタッカーの色を決め、その色のゴールにつきます。
- ②パニックメカにバックはセットしません。
- ③得点カウンターを0に合わせ、電源スイッチをONにします。
- ④ジャンケンなどで先攻を決め、先攻のプレイヤー側の盤面上に、バック(大)を1個置き、ゲームスタート！  
バックをアタッカーでシュートして、相手のゴールをねらってください。
- ⑤相手のゴールにバックが入れば得点です。自分の得点カウンターを1点進めます。
- ⑥ゴールにバックを入られた人は、そのバックを盤面上に戻して、ゲームを再開します。
- ⑦先に10点になった人が勝ちです。

★ゲームに慣れたら、バック(小)であそんだり、バック2個でプレイするなど、あそびかたを工夫すると、もっと面白くなります。

# ゲーム3

# スーパーショットゲーム

にんずろ ひとり  
プレイ人数1人

★エアホッケーの練習にもなるゲームです。

盤面に置いた障害物（アタッカー）に当てずに、ゴールにパックを入れてください。

## あそびかた

- ① 下図の「レベル1」のイラストをよく見て、障害物となるアタッカー1個を盤面に置きます。
- ② 電源スイッチをONにします。
- ③ 盤面上に、パック（小）を1個置き、もう1つのアタッカーでシュートし、反対側のゴールをねらってください。
- ④ 障害物に当てずに、パックをゴールさせたら、クリア（成功）です。  
「レベル2」以降にチャレンジしてください。

※パニックメカと、センターバー、センターバースタンド、  
得点カウンターは使用しません。

★ゲームに慣れたら、パック（大）でもプレイしてみてください。

## レベル1

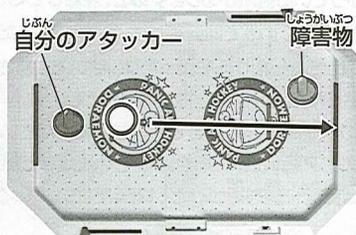
### 「ストレートショット」

パックの位置：中央（ドラえもん の 鈴の上）

障害物の位置：ゴールの端（ゴールがパック（大）1個分以上空いているようにしてください）

クリア条件：どこにも当てずに、まっすぐゴールすること。

まっすぐにパックをシュートする練習になるよ！



## レベル2

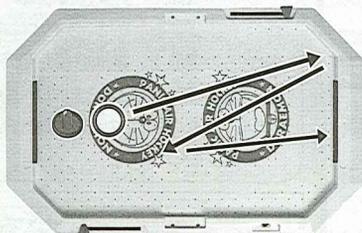
### 「リターンショット」

パックの位置：中央（ドラえもん の 鈴の上）

※障害物は使いません。

クリア条件：向こう側の壁に当て、はね返ったパックをゴールに入れること。

動いているパックをシュートできるようにしよう！



## レベル3

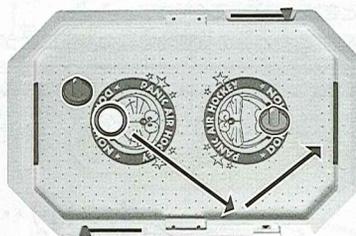
### 「ワンクッションショット」

パックの位置：中央（ドラえもん の 鈴の上）

障害物の位置：中央（ドラえもん の 鈴の上）

クリア条件：壁に1回だけ当ててゴールすること。

壁に当ててシュートできるようにしよう！



## レベル4

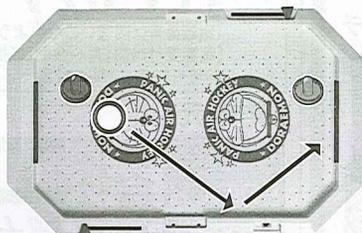
### 「ワンクッションショット2」

パックの位置：中央（ドラえもん の 鈴の上）

障害物の位置：ゴールの端（レベル1と同じように置く）

クリア条件：壁に1回だけ当ててゴールすること。

せまくなったゴールにシュートしよう！



## レベル5

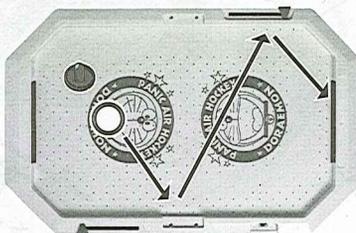
### 「ダブルクッションショット」

パックの位置：中央（ドラえもん の 鈴の上）

※障害物は使いません。

クリア条件：壁に2回当ててゴールすること。

いちばん難しいシュートにチャレンジ！



## シールの貼りかた

### ①バック用シール

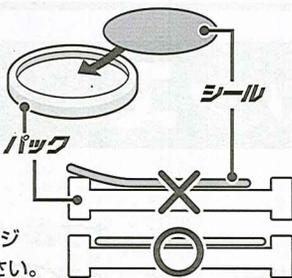
図のようにバックの表裏にバック用シールを凹みに合わせて貼ります。シールがはみ出るとバックのすべりが悪くなりますので注意して貼ってください。

### ②ゴール用シール

「GOAL」と書かれているシールを、パッケージの写真を参考に、ゴールの位置に貼ってください。

### ③本体側面用シール

商品名が書かれているシールを、パッケージのセット内容写真を参考に、本体の側面に貼ってください。



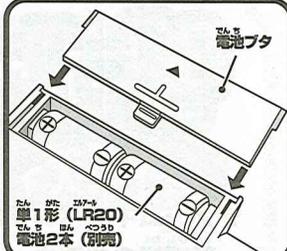
## 電池の入れかた

- 本体上面の電源スイッチをOFFにし、電池プタをはずし、単1形 (LR20) 電池2本 (別売) を図のように入れます。
- 電池の+ (プラス/マイナス) の向きに注意してください。
- ショートによる発熱の恐れがありますので電池を入れるときは必ず- (マイナス) 側を先に入れてください。
- 本体を傾斜のない平らな場所に置きます。(バックを中央に置いてスイッチを入れ、一定方向にバックがすべらないように傾斜の有無を確認してください。)

※バックの動きが悪くなってきた時は、電池を交換してください。

※電池を交換する時には、必ず電源スイッチをOFFにしてください。

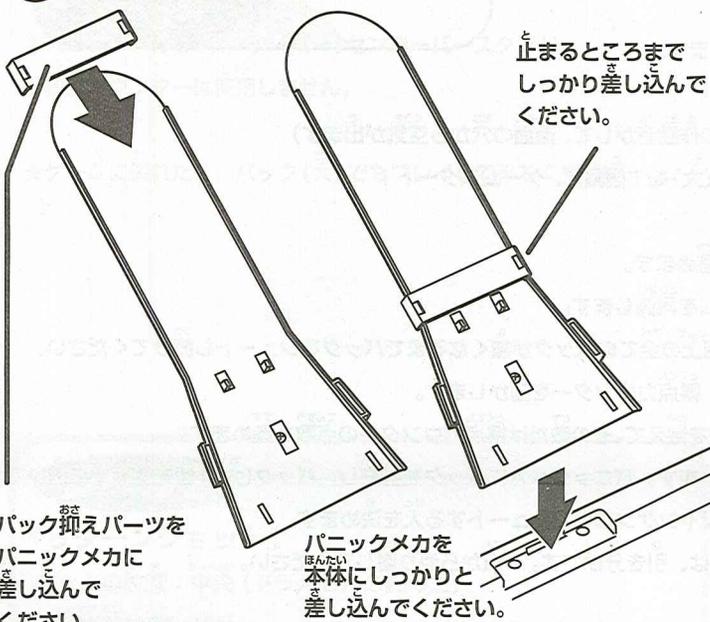
※アルカリ電池をご使用ください。



※必ず保護者の方が行ってください。

## 遊ぶ前の準備

**1** パニックメカを図のように組み立てて、本体にセットします。



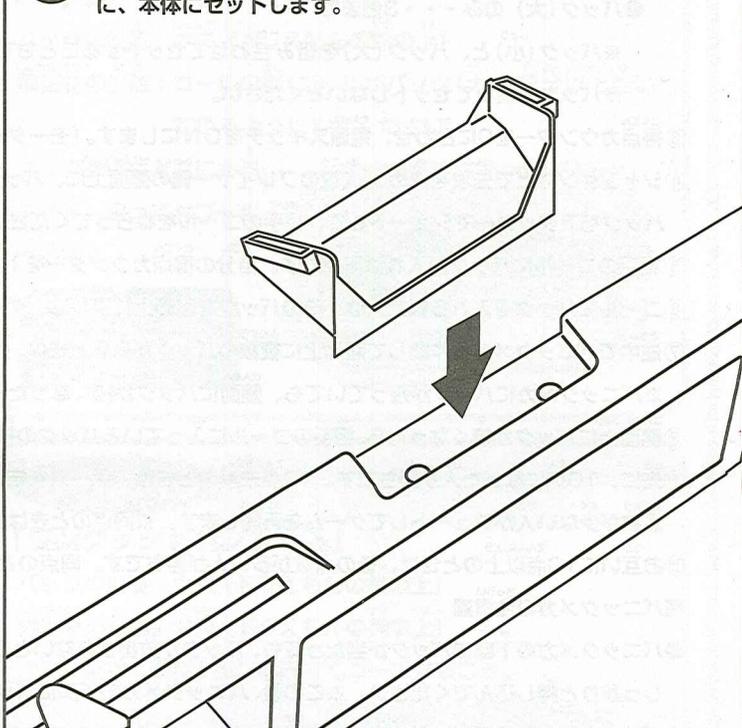
止まるところまでしっかり差し込んでください。

バック抑えパーツをパニックメカに差し込んでください。

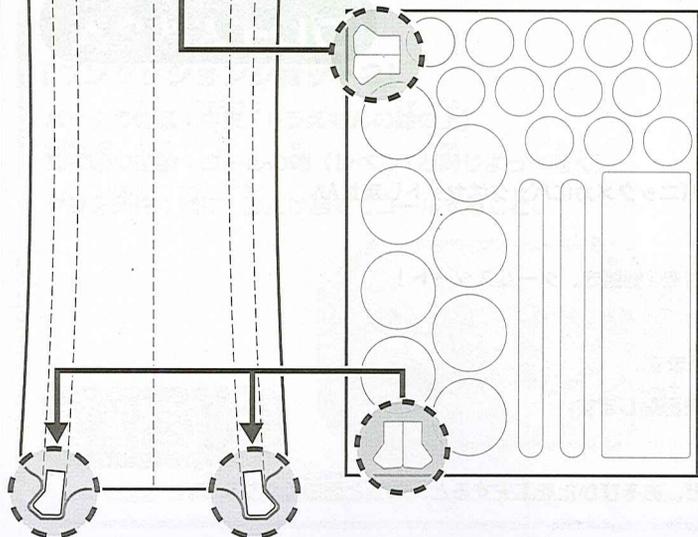
パニックメカを本体にしっかりと差し込んでください。

※パニックメカと、センターバースタンドは、本体の左右どちら側にもセットできます。

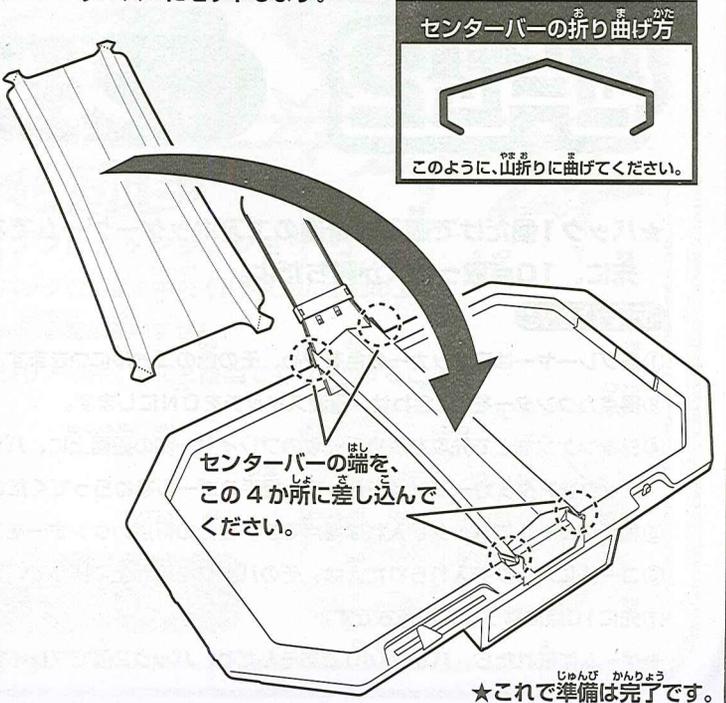
**2** センターバースタンドをパニックメカと向かい合わせになるように、本体にセットします。



**3** センターバーのウラ面の端に補強シールを貼ります。  
※補強シールは、シールシートの隅に4枚ある白いシールです。  
図のように、センターバーの端 (4か所) に、同じ形の補強シールを貼ってください。



**4** センターバーを図のように折り曲げてから、パニックメカとセンターバーにセットします。



センターバーの端を、この4か所に差し込んでください。

★これで準備は完了です。